

# 首都圏段戸会会報

平成15年10月  
第14号

## 同窓会活動の展望

会長 外村 仁  
(高8回)

会長就任以来一年になろうとしています。最初は推されるままに「皆に担がれるみこし」になる位の気持ちで引き受けたのですが、実際にやってみて単に担がれているだけではないかと思うようになりました。

首都圏段戸会では、卒業生が一堂に会して年次を超えて親睦を深めるため年一回の総会を開催しています。この総会の出席者を年代的に分析しますと50〜60才台が圧倒的に多く、残念ながら40才以下の若手層の出席は非常に少ないのが現状です。生活にゆとりが生まれるとともに昔の仲間が懐かしくなり、同窓会に出てみようというのは極めて自然な成り行きであり歓迎すべきことですが、だからと

言って「中高年層の懇親会」として段戸会を運営していった場合、次の世代が中高年次に達した時自然に総会に参加するかどうかは疑問です。首都圏段戸会は先輩諸氏のご努力により30年前に設立された歴史がありますが、今後とも隆盛を計るためには「同窓会世代」のニーズを満たしていく一方で、若い世代が参加したい同窓会、参加して良かった同窓会として魅力を追加してゆくことが重要だと考えています。

幸い首都圏段戸会の幹部や世話人の中に同じ考えを持つ人が多いので、アイデアを出し合いながら新機軸を検討しているところです。例えば、年一回の総会だけではなく会員の連帯や親睦を強めるために、一芸に秀でた卒業生を中心とする趣味の会、卒業生を講師とする段戸フォーラムなどです。首都圏段戸会のホームページも開設の運びとなりました。また総会についても若い世代が参加し易い

よう招待する恩師の年代層を上げた方、講演の方も充実させて講師を決め内容の充実に努めるなど、工夫して参ります。今回は山野美容芸術短大の近藤陽一氏(高19回卒)に、若ものに負けない体力づくりのお話をして頂くことにしました。近藤氏はTBSのテレビ番組でも活躍中で、判りやすく健康管理の話が聞けますのでご期待ください。

段戸会の会員は年々歳をかさねますが、新しい卒業生も続々参加してきます。年代の壁を乗り越えて新しい伝統を培っていくことが私の役目だと思います。とても担当がたみこしに納まっているわけには参りません。皆さん、どうか一人でも多く11月22日の総会にご出席ください。そして段戸会の更なる発展に力を貸してください。



## 平成14年度会計報告

(単位:円)

科 目	金 額
I 収入の部	
会費収入	1,200,000
基金収入	634,832
運寄受取	60,000
当期収入合計	1,894,832
II 支出の部	
総会費	1,047,307
印刷費	170,772
通話人費	263,710
世帯用費	138,461
雑費	20,635
当期支出合計	1,640,885
当期収支差額	253,947
前次繰越収支差額	283,060
当期繰越収支差額	537,007

## お願い

会の運営にご参加下さい

本年度は、左記世話人の皆様の尽力によって、首都圏段戸会が運営されています。

今後若い人達が益々多数参加できるように、高30回卒以降で世話人になって戴ける人を募集致します。協力していただける方は、事務局までご連絡下さい。

## 本年度世話人

- (高2回) 服部 登
- (高3回) 丹羽 鼎
- (高4回) 太田 工
- (高5回) 杉浦 郁子
- (高6回) 有馬 弘政
- (高7回) 斉藤 悦子
- (高8回) 外村 仁
- (高10回) 杉本 和彦
- (高10回) 木村 富司雄
- (高11回) 中根 淳
- (高12回) 鶴田 文男
- (高13回) 藤田 訓弘
- (高14回) 水谷 鏡子
- (高15回) 満江 信之
- (高16回) 横井 昭親
- (高17回) 中村 宏行
- (高19回) 岡部 芳郎
- (高20回) 辻村 貴典
- (高21回) 丸川 美雪
- (高22回) 青山 裕治
- 神原 誠
- 高橋 俊光
- 戸田 讓三
- 米津 智徳
- 宮川 真一
- 重徳 和彦
- 永井 寛
- 山田 俊文
- 上田 洋子
- 豊田 キミイ
- 村木 央明
- 磯尾 進
- 成瀬 徹
- 小六 要子
- 杉浦 嘉久

# 平成14年度(第30回)

## 首都圏段戸会総会の報告

総会(第30回)および懇親会は、11月23日17時から、アルカディア市ヶ谷にて開催されました。開会直前に冷たい雨の降り始めた寒い日でしたが、参加者は160名を超過、女性は全体のほぼ3分の1でした。

司会は中村宏行氏(高17回)が務め、服部登会長挨拶、昨年度の会計報告および会計監査報告があり、それぞれ承認されました。

また、木村博副会長より、役員に関する会則の改定提案、役員改選期に当たり世話人会からの役員推薦候補の説明があり、会則改定が承認され、また新4役として以下の4名が選任されました。

- 会長 外村 仁(高8回)
- 副会長 水谷鏡子(高14回)
- 事務局長 中根 淳(高11回)
- 副事務局長 辻村貴典(高20回)

次いで外村新会長が就任挨拶の後、遠路ご出席いただいた同窓会本部の岩附辰治会長、金丸和義岡崎高校長から、ご挨拶と現役岡高生の活躍ぶりが披露されました。特に、韓国釜山市で開かれた第2回合唱オリンピックで、2年連続最優秀賞(金賞)に輝いたこと、スーパースペースハイスクール校の指定を受け、計画が進行している様子が報告されました。

平成14年は首都圏段戸会の30周年ということで、例年より多くの

恩師を招聘し、西尾亘、石川幸男、村井憲明、清水水重之、菅谷文成、長坂英司の諸先生が出席され、会場はとてまなごやかな雰囲気となりました。

また、今回は総会・懇親会のかに講演会を行うことになり、高17回卒の中尾幸男氏が「TV番組制作のこぼれ話」という演題で、水戸黄門の役者起用の経緯や苦勞話、京都の東映映画村に岡崎の石がある経緯、ノーベル賞学者小柴昌俊先生が水戸黄門ファンであることにもつわるお話等、興味深い体験をお話いただきました。

休憩の後は、いよいよ懇親会です。出席者長老の安藤紫郎先輩(高1回)の音頭で乾杯を行い、自由懇談の時間に移り、続いてテーマ別懇親会も行われました。海外経験の長い方、国内で活躍されている方、退職後若い人に交じり勉強を続けていらっしゃる方々が、職種・世代を超えてお話をすることができました。

今年も、例年より少し長い時間設定でしたが、楽しい時間が過ぎるのは早いもので、あっという間に閉会の時が来てしまいました。最後に岡崎からかけつけて下さった平岩孝氏(高14回)のリードで、全員が声高らかに校歌を斉唱しました。(高29回 鬼澤敬子)

## 段戸フォーラム

従来、首都圏段戸会は、年1回の総会を中心に進められて来ましたが、今回新たに会員相互の勉強会的な活動として、「段戸フォーラム」を始めます。段戸フォーラムは、会員の皆さん相互の「親睦の幅」を広げるとともに、併せて、若手の会員の皆さんにとっても首都圏段戸会をより魅力的なものにするための活動です。

具体的には、知識、趣味、生活の3つの分野において、その分野の第一人者を囲んで、懇談会、講習会、演奏会などを開いて、皆さんで楽しく語り合おうというものです。

まずは魁から始めるということ、早速9月には、長年証券業界でご活躍された外村仁会長(高8回)を囲んだ「証券業務の国際化を経験して」を、引き続き、長年の米国における研究生活を終え、現在東大で教鞭をとられている福山透教授(高19回)を囲んだ「最新の分子創薬について」の2つのフォーラムを開催しました。今後、総会の「趣味サークル」の発展型として、プロの奏者をお呼びした演奏会とか、医療の第一線で活躍されている医師の方をお呼びした先端医療とか健康管理の講演会など、「趣味」や「生活」に関するフォーラムも順次企画して

ゆきます。また、岡高OBの「医療関係者リスト」など生活に役立つ情報の提供も準備しています。これまでの2つのフォーラムのご案内は限られた会員にしかできませんでしたが、今後は首都圏段戸会ホームページに掲載されますので、皆さん奮ってご参加ください。

## 首都圏段戸会ホームページ

インターネットの時代、首都圏段戸会の会員の皆さんにもっとタイムリーに、もっと豊富な情報をしかも楽しく表現して送れないか、ということ今回首都圏段戸会ホームページを開設することにしました。

URLは<http://homepage3.nifty.com/dandokai/>です。コンテンツとしては、総会・段戸フォーラム・趣味のサークルなどの案内・報告、慶弔・人の動きなどの情報、首都圏段戸会会員のホームページへのリンク等々会員の皆さんにとって、お役に立って気楽に参加できる、楽しいものにしてゆきたいと思えます。現在「建設中」のものが多いのですが、これから順次充実させていただきます。ホームページに関するご意見、ご要望がありましたら、情報・広報担当の山田俊文(高21回) [tyamada@cameo.plala.or.jp](mailto:tyamada@cameo.plala.or.jp) までご連絡下さい。お待ちしております。

## 段戸囲碁会

首都圏段戸会で企画された「16の共通趣味の会」の内、囲碁の会(段戸囲碁会と称している)の活動は以下の通りです。

開催回数：目標年6回(但し、実際はこれよりも少ない)  
開催場所：いずみ囲碁ジャパン(東京駅 住友生命八重洲ビルB1)  
会員：20名(平成15年8月現在、5段格〜3級)

会長：蜂須賀芳昭(併中23回、4段格)  
幹事：藤田訓弘(高校13回、5段格)

平成15年に入って、高校11回の囲碁同好会(関東鍛錬会)幹事安藤秀平、会員数8名と合流し、更なる拡大発展の方向に向かっていきます。老後のボケ防止、頭の鍛錬と一石二鳥の趣味の会です。上手い下手は二の次、気の置けない仲間、「手筋の連発！」(と本人だけが思っているだけで実は芋筋が多い)と言いなながらワイワイ楽しんでいきます。囲碁会が終わってからの一献会を兼ねた情報交換会が、また楽しいひと時となっています。初心者大歓迎!気軽に我々の仲間に入っ

て囲碁を楽しみませんか!  
(連絡先：藤田 TEL 045-892-4479  
メール [kfujita@muc.biglobe.jp](mailto:kfujita@muc.biglobe.jp))

昨年度総会・懇親会出席者

(同窓会長)岩附辰治  
(学校長)金丸和義  
(恩師)西尾 亘

石川幸男

(中51回)近藤賢八郎  
(高1回)安藤紫郎

長坂英司

(高2回)服部 登  
(高3回)宇津野隼千

青山敦夫

(高1回)清水哲夫  
(高2回)高井洋一

鈴木俊幸

(高4回)柴崎美津子  
(高5回)杉浦郁子

安藤町子

(高6回)有馬弘政  
(高7回)長瀬けいこ

小六要子

(高8回)杉浦昭三  
(高9回)外村 仁

高橋里恵子

(高10回)太田信朗  
(高11回)北野幹雄

宇佐美忠利

(高9回)山本まき子  
(高10回)山本まき子

高木治子

(高11回)今井哲夫  
(高12回)高橋美和子

安原敦子

(高12回)梅村 豊  
(高13回)川西基裕

倉橋美穂子

(高13回)岡田一敏  
(高14回)稲垣早苗

柴田一男

(高12回)堤 雅三  
(高13回)内藤 彦

星野陽一

(高11回)川西基裕  
(高12回)梅村 豊

鶴田文弘

(高10回)服部 忠治  
(高11回)室部 豊

本多慶成

(高9回)竹嶋俊紀  
(高10回)永田 宏

杉山樹三郎

(高8回)川西基裕  
(高9回)堤 雅三

成瀬文徹

(高7回)青山明博  
(高8回)杉山 修

市川 毅

(高14回)

阿部完二

(高15回)上野 雄

橋本雅江

(高16回)野村親信

長井佐紀子

(高17回)斎藤秀晴

鈴木啓之

(高18回)杉山孝博

高橋伸芳

(高19回)岡部芳郎

福山 透

(高20回)遠藤 昇

小嶋富男

(高21回)神尾由恵

伊与田あさ子

(高22回)内海正富

杉浦一孝

(高25回)戸田讓三

岡田 弥生

(高26回)中嶋克宜

中嶋 誠子

(高28回)久保田隆二

鬼澤 敬子

(高30回)奥平洋二

鈴木 祥司

(高32回)堀内友二

鈴木 広之

(高34回)青山和浩

山本 祥司

(高36回)長坂 美

山脇 庸督

(高37回)水谷浩美

山脇 庸督

(高41回)重徳和彦

山脇 庸督

(高42回)秋本 崇

山脇 庸督

(高45回)西浦 瑞

山脇 庸督

(高47回)早崎 宏

山脇 庸督

(高48回)伊藤 啓

山脇 庸督

(高49回)伊藤 啓

山脇 庸督